

北区商工通信

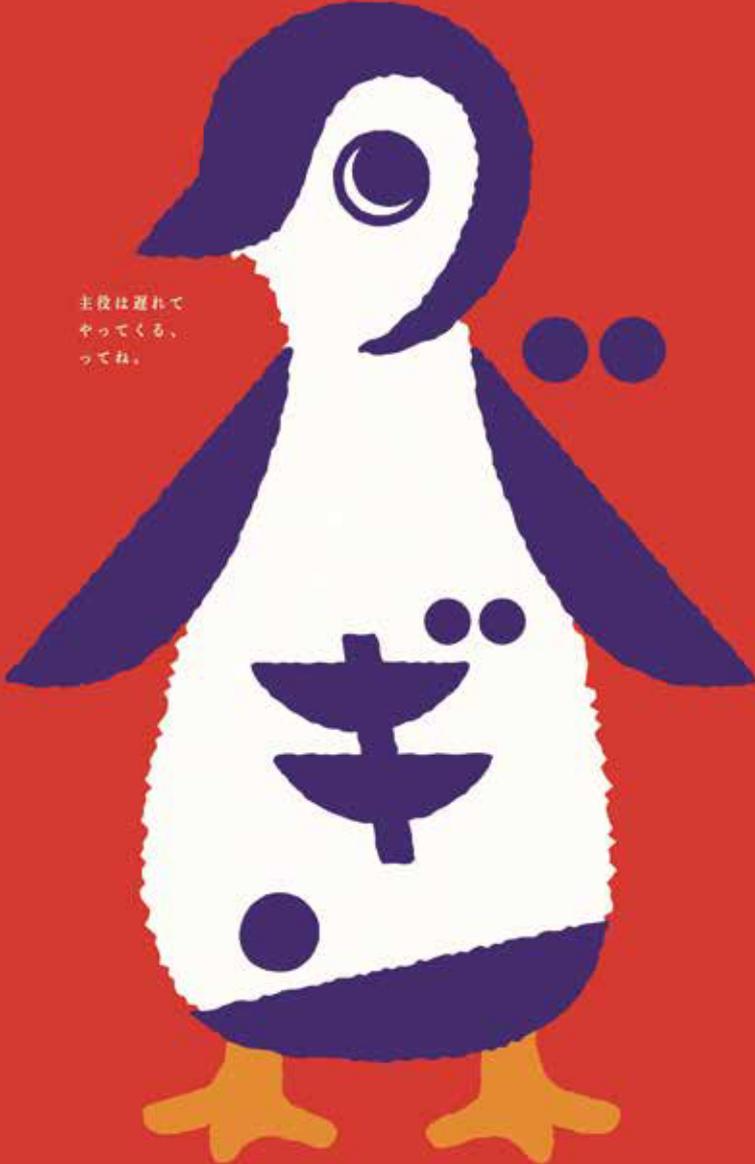
新しい風

No.126

2022.11.15

Take Free

田端銀座商店街でにぎわい再生プロジェクト進行中！



主役は遅れて
やってくる、
ってね。

すみません。今更ですが、キャラクター作りしました。

田端銀座商店街、略して

ペンギンの
バキギン

田端銀座商店

商店街にぎわい再生プロジェクト推進事業とは！

商店街にぎわい再生プロジェクト推進事業は、商店街に専任のアドバイザーを派遣し、5年間の事業実施により商店街の活性化を目指す事業です！

1年目

◎商圈調査の実施◎

- ・商店街の現状を把握
- ・商店街の課題の認識

2年目

◎「にぎわい再生3カ年計画」の策定◎

商圈調査の結果を基に商店街ににぎわいをもたらすための3カ年計画を策定。

3年目

◎にぎわい再生計画の着手◎

3カ年計画に基づき、計画に着手。
※計画実施例：新規イベント、キャラクター制作等。

4年目

◎にぎわい再生計画の推進◎

3カ年計画に基づき、計画を推進。
関連イベント等の計画事業を実施。

5年目

◎にぎわい再生計画の推進◎

3カ年計画に基づき、計画を推進。
関連イベント等の計画事業を実施。

商店街活性化!!
にぎわい再生
完了!

田端銀座商店街振興組合 野口修理事長 温故知新の商店街を目指す



銀商会館

北区は大きく分けて、赤羽・王子・滝野川の3つの地区に分かれます。その中で、ここ滝野川は古くから栄えた地区で、下水道やごみの分別などは北区の中ではわりと早く取り入れられました。

昔から住んでいる方も多いのですが、少し前の時代、世代交代などで土地を手放した方もおり、大きな土地を分割して複数の住宅が建つようになり、その後、数軒がまとまって、マンションも建ち始めました。見ていただくと分かるのですが、今では店舗だったところにマンションがところどころ建っています。

お店の数が減ってしまいさみしいという声を聞きます。マンションの低層階は店舗にすればいいんじゃないか、と言われるのですが、駐車場・駐輪場の問題や、様々な建築上の制約があるため店舗にするのは難しいんです。

ただし、良いこともあります。古くからの地域なので、マンションが建って新しい人たちが流入してきたことは商店街活性化のためにはうれしい出来事です。商圈調査をおこなったところ、ファミリー層が増えているとの結果が出ています。今はちょうど入れ替わりの時期なんだと思います。

せっかく若い方が増えているので、地域を活性化させたいと、補助金を使って銀商会館の改修を行いました。銀商会館は商店街の会合などで使っている建物で、2階、3階は低料金を貸し出しもしています。お習字教室、ハロウィンイベント、フラダンスなどいろいろな用途で皆様にワイワイ使われています。

商店街の活性化には、ホームページやSNSを使ってアピールしていこう、という意見もあります。しかしご高齢の方の多い地域でもありますので、併せて、キャラクターフラッグをたくさん立てたり、チラシを貼ったりして、アナログではありますが、にぎやかで元気な商店街をアピールしたいですね。

また、この辺りはほかにも商店街が重なるように通っていますので、にぎわい再生事業を通して、地域全体を活性化させていきたいですね。

街の取り組み

タバギンはSDGsに取り組んでいます



ヤマヒロ
専務取締役 後明 諭氏

わかりやすい事例ですと、段ボールはごみとして出すのではなく、段ボール回収業者に出すようにしています。また、レジ前に「不要トレー容器の回収箱を置いて、できるだけリサイクルするようにしています。変わったところでは、たまに玉ねぎの皮が欲しいとおっしゃるお客様がいて、煎じて飲むと体にいいそうなのですが——これもSDGsになるのかもしれませんが。マイバッグはかなり普及していると思います。

今の段階では、個人の商店がSDGsに取り組めることはそれほど多くないと思いますが、その中で一番気を付けているのはフードロスでしょうか。食品が傷む前には値段を下げて、食卓に届くように心がけています。個人商店は小回りが利きますので、臨機応変に価格を変えられるのは強みですね。

お客様からは、調理や保存についてよく聞かれます。野菜や果物の保存法って、知っているると便利なんです。大げさかもしれませんが、これも「食育」になると思っています。知識の付加価値を与えることができるのは、専門店のある商店街の強みですね。

それと当店では外国人の雇用を積極的に行っています。今はベトナムから留学生が3人来ているんです。本当によく働いてくれます。正社員にしようと思っているのですが、ビザの関係で当面は難しいようです。SDGsが普及して、いつか仕組みが変わってくれるといいと思っています。



御菓子司いづみや
井田 和也氏

取り組んでいることと言えば、ビニール袋をやめ、有料にはなりますが紙袋を使っています。また、あんみつなどに付けるプラスチックのスプーンもやめました。

生菓子が多いので保存が難しく、日持ちしないものが多いので、残ってしまいそうな場合は、夕方に値引き販売をして無駄にしないようにしています。

うちはほとんどの商品で、できるだけ国産を使うようにしています。輸入の原材料が値上がりすると、実は国産の原材料もつられて上がります。今はつらいところですね。

コロナ禍でも近くのお客様は、和菓子などを買いに来てくださいました。ただ、お茶席や会合などが軒並み中止になったので、百個単位で購入してくださるお客様がいなくなってしまいます。お茶会では、コロナの影響でカップのままお菓子をお出しするようになってしまい、衛生上やむを得ないですがちょっとSDGsとは逆行している感じもしますね。



第30回北区伝統工芸展

去る9月24日・25日の2日間、北とぴあで「第30回北区伝統工芸展」が開催されました。

3年ぶりのリアルな開催となり、2日間で約1,600人の来場がありました。



北区でおトク！ 最大30%戻ってくる キャンペーン！

ウィズコロナ社会における新しい生活様式を踏まえ、感染症予防対策につながるキャッシュレス決済の推進を図るとともに、コロナ禍に加え昨今の物価上昇・原油高騰により厳しい経営状況にある区内中小事業者の支援並びに区民の生活応援を図るため、キャッシュレス決済サービス「PayPay」と連携したポイント付与キャンペーンを実施します。

【実施期間】令和4年12月1日(木)から12月31日(土)まで

【対象店舗】区内中小規模のPayPay加盟店(大手チェーン店、コンビニエンスストアなど一部対象外の店舗があります。対象店舗では本キャンペーンを告知するポスターなどが掲出される予定です。)

【ポイント付与率】最大30%

【ポイント付与上限】15,000ポイント/期間中(1回の決済の付与上限は3,000ポイントとなります。)

【ポイント付与方法】区内の対象店舗でPayPayを利用し、「PayPay残高」「PayPayカード(旧Yahoo! JAPANカード含む)」「PayPayあと払い」「PayPayあと払い(一括のみ)」で決済すると、後日、決済金額に対して最大30%分のPayPayポイントが付与されます。

※詳しくは区ホームページをご覧ください。

https://www.city.kita.tokyo.jp/sangyoshinko/sangyo/cashless_3.html
お問い合わせ：北区地域振興部産業振興課産業振興係
Tel：03-5390-1234



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs認証制度への北区の取り組み

北区では、区内事業者などによるSDGsへの取り組みの「見える化」および、今後SDGsの取り組みを検討している区内事業者に対して、広くSDGsの普及と推進を図り、持続可能な地域経済の実現を目指しています。

令和5年度に北区版「SDGs認証制度」の実施に向けて準備を進めています。

北区で検討しているSDGs認証制度とは

持続可能な開発目標(以下「SDGs」という。)の理念を尊重し、事業を通じてSDGsを推進するため、社会・環境・経済の3つの側面を含んだ取り組みを実践する事業者等を「SDGs認証」し、支援する制度です。

SDGs認証制度を実施している全国の自治体は、鳥取県、さいたま市、横浜市などがあり、令和5年度に北区が実施をすれば23区では初となる見込みです。(R4.11.1現在)

11月26日・27日 「北区紙フェスタ～日本酒とともに～」 が開催されます

11月26日・27日に旧醸造試験所第一工場にて北区近代化産業遺産認定15周年を記念したイベントが開催されます。北区は「洋紙発祥の地」と言われており、平成19年に経済産業省から近代化産業遺産の認定を受けています。本イベントは紙をテーマにしたイベントとなっており、認定施設や会場の管理・運営団体によるパネル展示やフォーラムを行います。また、旧醸造試験所第一工場にはおしゃれなレンガの通路があり、本イベントでは一部ライトで照らしますので、非常に見ごたえがあります。

さらに当日は東京北区観光協会主催の日本酒の利き酒体験やキッチンカーの出店もごさいます(いずれも有料)。充実したコンテンツ多数でございますので、ぜひ皆様のお越しをお待ちしております。

開催場所：旧醸造試験所第一工場 北区滝野川2-6-30

開催日時：11月26日・27日 いずれも10:00～16:00

主催：北区

協力：渋沢栄一記念財団(渋沢史料館・情報資源センター)、紙の博物館、国立印刷局(王子工場・東京工場)、お札と切手の博物館、東書文庫、日本醸造協会

運営・問い合わせ先：一般社団法人東京北区観光協会
Tel：03-5390-1166



発行：北区地域振興部産業振興課
〒114-8503 北区王子1-11-1 北とぴあ11階
Tel：03-5390-1234 Fax：03-5390-1141
<https://www.city.kita.tokyo.jp/>
制作：サンケイ総合印刷株式会社
No.126 令和4年11月15日号(年3回発行 7月/11月/3月)
刊行物登録番号：4-2-020

